

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

## 現在、当院整形外科で実施している研究へご協力をお願い

### 1. 研究課題名

橈骨遠位端骨折手術療法の成績に影響を与える因子の解析

### 2. 対象となる方

2021年6月（倫理審査委員会承認後）から2025年3月31日に当院整形外科で橈骨遠位端骨折の手術を受けられた患者さん

### 3. 研究目的

橈骨遠位端骨折は人口の高齢化に伴い患者数が激増している外傷の一つであり、如何に早期に少ない後遺障害で日常生活活動に復帰できるのかということが治療の大きな目標です。治療方法としては掌側ロッキングプレート固定という手術方法が確立され中・長期的には良好な成績が獲得できるようになりましたが、短期での治療成績向上のための方策はまだ明らかとなっていません。本研究は受傷後超早期（受傷当日）の手術が短期間で手機能の回復に繋がり、短期治療成績向上につながることを証明することが目的です。受傷早期の手術が有効であることが証明されれば、日常生活への復帰が早まり、治療期間の短縮と医療費の削減に繋がる可能性があります。

### 4. 研究期間

2021年6月（倫理審査委員会承認後）～2026年3月31日（予定）

### 5. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報等：年齢、性別、利き手、基礎疾患、罹患側、骨折型、感覚障害、合併損傷、疼痛評価、手関節周径、併用手術、使用機種、術後の疼痛評価、手関節可動域、握力など入院あるいは外来診察時のデータ 等

### 6. 実施方法

この研究に使用する情報を研究代表機関に電子的配信等で提供させていただきます。研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんの氏名やカルテ番号、住所などが特定できないようにしたうえで提供します。また、患者さんの氏名やカルテ番号を置き換えた番号との対応表も当院で保管し、当院以外へはできません。

## 7. 研究組織

広島大学医系科学研究科上肢機能解析制御科学 砂川 融

当院は、既存情報の提供のみを行う機関として参加します。

## 8. 研究代表者及び研究責任者

研究代表者：

広島大学医系科学研究科上肢機能解析制御科学 教授 砂川 融

当院の研究責任者：

広島市立広島市民病院整形外科 部長 竹内 実知子

## 9. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。  
また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院整形外科 竹内実知子